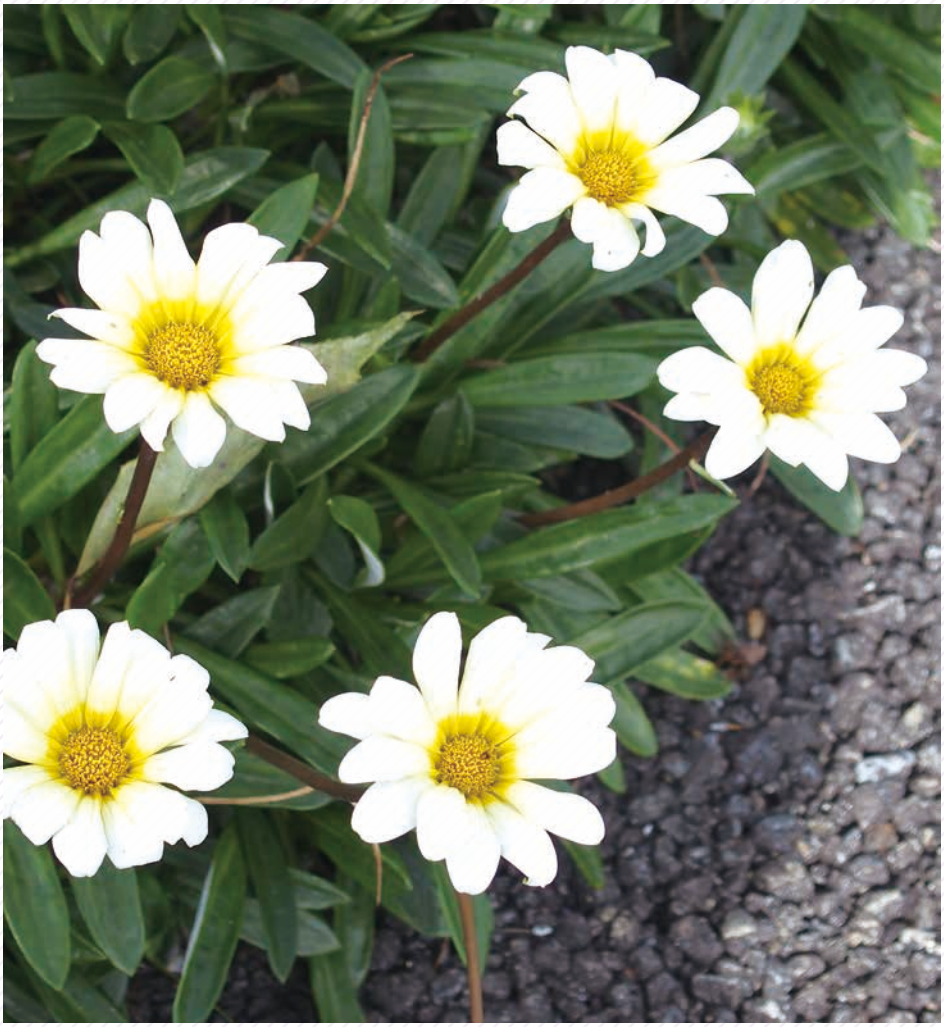
20th 2020 Shijuku⚡Net

全日本私塾教育ネットワーク

私塾ネット広報

第75号

(2021年11月号)



ガザニア・リゲンス(キク科ガザニア属・南アフリカ原産)

全日本私塾教育ネットワーク

理事長:仲野十和田(ナカジュク) TEL:03-3963-5572

センター事務局:長江 広紀(英数学院) TEL:044-788-7556

〒211-0044 神奈川県川崎市中原区 新城5-9-25 英数学院内

https://shijuku.net

理事長コラム

仲野十和田（ナカジュク・東京都）

緊急事態宣言も解かれ、感染者も減ってきましたが、まだまだ安心できそうもないですね。地域によって、個人によって、コロナの捉え方は様々かと思いますが、それぞれの判断が正しいと信じて進んでいくことが、大事なことだと思います。

さて、私事ですが、9月末から3週間ほど「急性膵炎」ということで入院生活を送っていました。コロナの関係で、家族との面会、病院内のコンビニへの買い物も許されませんでした。12日間の禁食後、久しぶりに口にした流動食は味があるだけでありがたいもので、日ごろの「当たり前」に感謝の気持ちが溢れてきました。また、この機会に以前より興味があった「瞑想」にもチャレンジしてみました。現在は情報が蔓延し、常に頭の中で過去と未来のことを思考している状態と言えます。まだ、プラスのことなら良いのですが、湧き出るのは悩みの方が多いようです。自分の呼吸、聞こえる音、体に感じることに集中するのですが、簡単に「無」の状態になることはできません。当然、何か気になることが出てきたりもするのですが、一旦そのままにして、また「今」に集中します。「瞑想」は「今」に戻す訓練から始まります。最初は朝と夜、5分位から始めましたが、今は15～20分位行っていて、何となく頭と体がすっきりする感覚を得ています。今回の入院は自分を見つめ直す良い機会となりました。体も心も「解毒」を行ったようです（笑）。

話は変わりますが、毎年10月の終わりの3日間、ナカジュクでは「社員研修」を行っています。今年の1日目は3S活動（整理・整頓・掃除）、経営品質、障碍者雇用で定評のある、茨城のヴィオーラ（おしぼり屋）さんの方をお招きして、その意味をレクチャーしてもらったあと、3Sの実践も行いました。事前に「3Sで一番大事な仕事は『整理』、つまり捨てる作業なので、どんなものを捨てることになってもいいですか？」と確認がありました。実際始まってみると、教室長の葛藤は想像以上に大きかったようですが、途中で腹を括ったようです（笑）。「思い出のあるものは、感謝をして捨ててください。」と言われながら、その教室に関係のないスタッフが次々と整理し、指示に基づいて配置を変えていきます。それは見事な断捨離でした。もちろん、教室も綺麗になりましたが、スタッフが目標に向かって無心に仕事をしている姿にとても元気をもらいました。私は風水などよくわかりませんが、教室の「気」がガラッと変わったような感じを受けました。親御さんが来られたとき、教室が雑念としていたら、「自分の子どもも、同じように扱われてしまうのか…」と本能的に感じてしまうこともあるかと思います。そして、何よりも見えない心に磨きを掛ける前にまずは見えるものに磨きを掛けることが大切なことだと感じました。

スタッフ全員、体はくたくたになりましたが、顔はとても清々しかったです。

今年の収穫祭（いもほり）は、ここ数年で最も多い参加者でした。保護者の参加者も多かったことが印象的でした。日常に子どもたちの笑顔を見られる機会が少なくなっているので、それを求めているのが1つの要因だと思います。塾が、少しでも子どもたちの笑顔を見られる場所になれるといいですね。また皆様と元気にお会いできることを楽しみにしています。

エリア通信

エリア関東代表　渡辺 浩
（渡辺塾・東京都）

私塾ネットの先生方、お世話になります。関東代表の渡辺です。東京都のコロナウィルス新規陽性者数が10月に入り急激に減少しています。これは東京都だけでなく全国的にも減少傾向にあるようです。地方の先生方とも直接会いできるのもそう遠くないと信じ、1日も早く終息することを願っております。

とはいえ、この2年間はこの厄介なウィルスに頭を悩まされ続けてきました。オンライン授業や映像授業といった第3の指導形態も生まれ、塾側も様々な工夫を強いられるようになりました。会議はほぼオンラインに切り替えられましたが、やはり直接お会いして意見交換できないフラストレーションがたまる一方でもありました。この2年ほど任意団体の存在意義について改めて考えさせられる年は無かったと思われます。残念ながら定例会や研修会を企画しても、出欠の返信率が悪くなったり、会自体の出席率もガクンと落ちたりしてしまいました。仕方のないことだと思います。皆さん目の前のことが精いっぱいで、余裕がないのだと思われます。そういった理由から、毎年11月に行わせて頂いておりました関東の研修会は、今年は中止とさせていただきました。改めまして会員の先生方に研修内容のリクエストをお伺いし、来年度に活かせればと考えております。来年度も通常通り自塾の運営が出来るのかという不安はもちろんありますが、このような時だからこそ任意団体の力を存分に発揮し、存在意義を見出したいと思います。

先生方と直接お会いできる日が1日も早く来るよう願っております。

エリア四国　近藤寛康
（文化の森スクール・徳島県）

皆さまお世話になっております。文化の森スクール塾長の近藤寛康です。

当塾全体の話といたしましては、春の募集時期と夏期講習最後の入塾するのかどうか決めるタイミングで、徳島県でコロナが流行っており、コロナを理由に入塾を控えるといった保護者、生徒が多くおり、厳しい状況でございます。

徳島県全体の学習状況ですが、昨年から大学入試においては共通テストに切り替わり、テスト内容も暗記型から理解思考型に変わり、本来であれば気を引き締めて勉強しなければいけないところではありますが、特に高3を中心に、コロナ禍なので、誰かが最終的に助けてくれるといったような甘えがみられるように感じます。当塾の生徒も含めてですが、コロナ禍でも平常時も大学入試は変わらず全国、そして都会との闘いになりますので、共通テストまで残り3か月弱、気を引き締め克己し、第一志望合格に向けて頑張ってほしいと思います。

文化の森スクール入口

塾の新しい試みとしては、ホームページ・広告等におきまして【どういった講師が生徒さんを教えているかについての明瞭化】をすすめています。顔写真、学歴は勿論のこと、担当科目・自己紹介、また動画での授業の様子などをはっきりと見える形にし、入塾前の保護者の方に、どういった講師が教えてくれるのだろうという不安を少しでも和らげることができたら、と考えています。

コロナ対策として次のことを行っております。緊急事態宣言下におきましては、クラス・個別指導の全授業をZOOMによるオンライン化、またコロナが落ち着いている時にはクラスはビデオ撮影による振替授業、個別指導は振替授業を原則としつつ、もしコロナにかかった時に病状が落ち着いているならば、オンライン振替も出来るようにシステムを変更致しました。換気におきましては、空気清浄機の導入、網戸の設置等、常に教室内の空気が循環することを心がけております。

私個人のことではございますが、授業等オンライン化がすすんでおりますので、画面越しでも生徒さんが楽しめるようにYoutubeや配信アプリ等で練習をしております。

授業をするのとは違い、年齢層も性別も分からない、誰が聞いているのか分からない状況でのフリートークになりますので、難しいことは多いです。が、例えば高校生の授業でイチナナ等配信アプリに必要な機材や配信で気をつけること等を雑談で話すと、こちらが思っている以上に生徒も配信に興味があるらしく、「塾長なにしてるん?」と普段眠たそうに授業を受けている子たちもなぜか真剣に話を聞いており、覚醒するので、こういった体験も役に立つのだとい

う気持ちと、また、配信をしていると、高校生で私よりもしっかりとしている子どもさんも多く、オンライン化によって何かを発言するといった点においては、自分が高校生の時よりもはるかに多くの機会があると感じております。しかしながら、同時にSNSの発展により、Youtubeばかり見て、全く本を読まない子も増えており、国語講師といたしましては、不安を抱いております。

急速に変わっていく現代社会においていかれないよう、これからも日々精進していきたいと思っております。これからも、ご指導ご鞭撻のほど、よろしくお願い致します。

文化の森スクール　個別指導教室

エリア東北　扇野 昭弘
（学習塾TRM登龍門・青森県）

当塾は、コロナの影響で恒例の夏のオールナイト講習を２年中止にしています。また、生徒の入塾も少ないので、今年は自分磨きに精を出そうと決意したものの、マラソン大会もすべて中止になっています。ところが、自転車、ロードバイクのイベントは、密を避けることができる理由で、少し開催されています。

８月９日（月）、山の日には、奥津軽一周ライドという10時間で、185キロを走破するイベントがありました。当日は、台風の影響もあり、雨・風が強い中、なんとか９時間16分で走破できました。もちろん、練習も毎週、八甲田の笠松峠まで、ひぃひぃ言いながら、ヒルクライムをしました。急な坂では、一旦足をつき、10回の深呼吸で再スタートできるようになり、それを５回繰り返して、酸ヶ湯を超え、標高1040メートルの笠松峠に到着できます。また、10月2日（土）には、函館1day弾丸ライドという企画があり、夜中の2時40分のフェリーに乗り、朝6時20分に函館到着、その後、五稜郭、トラピスチヌ修道院、函館赤レンガ、八幡坂など、総距離50キロ程度をゆっくり、楽しく観光しました。

写真の大きな荷物は、修学旅行に行くことができなかった生徒たちのお土産です。一緒に行った仲間には、爆弾を抱えているようだ、風が強かったので、トラックにひかれそうだとヒヤヒヤされましたが、生徒のために命をかけてお土産を買ってきました。

帰りは、17時30分のフェリーに乗り21時10分に青森に到着解散しました。

バイク（自転車）は、ランより移動距離が長く、57歳になって、こんな世界、こんな人たちもいるのだなと発見の日々を送っています。

どうぞ、皆さまもwithコロナでの、新しい世界を楽しんで、有意義に過ごすことを心より願っております。

日本民間教育大賞 特別功労賞を 私塾ネットOBお二人が受賞

報告：谷村志厚（AIM学習セミナー・千葉県）

令和3年7月19日、日本民間教育大賞の授賞式・記念講演会が、東京神田・学士会館を会場として開催された。同授賞式は今年で8年目を迎え、私塾ネット関連では山口恭弘先生を始めこれまでに8名の方々が受賞をされている。ところで、今年の授賞式では物故者を対象とした特別功労賞を平林治さん(R2年8月没・エリア関東)と大沼信雄さん(R2年10月没・エリア東北)2名の方が受賞された。

授賞式当日は梅雨明け直後あって気温35度を超える猛暑日であった。また都内では連日千人を超えるコロナ感染者が続出しており、さらにオリンピック開幕直前とあって街はピリピリとした緊張感が漂っていた。

会場の学士会館は例年通りだが、緊急事態宣言下とあってソーシャルディスタンスを保って設営された会場は、授賞式会場としては華やかさが抑えられ、いくらか寂しい雰囲気であった。第一部の記念講演会では、市進ホールディングスの下屋俊裕氏が「少子化とこれからの教育」をテーマに講演を行われた。

引き続き表彰式では受賞者の方々が壇上に並ばれた。特別功労賞は平林治さん、大沼信雄さんのお二人。平林さんは奥様の清子さんが、大沼さんは宮城県の方とあってご子息がオンライン出席された。

次いで最高功労賞は75歳以上の功労者を対象とするもので、布浦万代（茨城県・塾ひびき代表）さん、村上宏典（岡山県・明修塾相談役）さん、渡邉弘毅（東京都・明光ネットワークジャパン会長）さんが受賞された。

特別功労賞のプレゼンテーターが仲野十和田先生であったので、理事長から平林清子さんに直接賞状をお渡しするという、私塾ネットにとってはまたとない場面を記録に残すことができた。

平林治さん
星雲塾 前塾長
私塾ネット 元顧問

大沼信雄さん
総合学習センター大沼学院 前代表
(公社)全国学習塾協会 前副会長

以下に「塾と教育」9月号に平林清子さんが投稿された受賞の言葉を転載し、平林治さんの功績を偲びたいと思う。

本日はこのような素晴らしい賞をいただき、本当にありがとうございます。

主人は大学1年の頃から塾を開業し、その後50年あまりにわたって地域の子どもたちに関わってきました。学習の指導をするだけでなく、地域の子どもたちと一緒に山へ行ったり、地域の方々と様々なことをやったりしておりました。2004年には、足立区の民生・児童委員も務めておりました。

また、全日本私塾協会（PTF）理事長に就任し、全日本私塾教育ネットワーク（私塾ネット）の創設に尽力するなど、塾業界の先生方との交流を深め、民間教育の発展のために日夜努力し続けておりました。主人が塾人として充実した人生を送ることができたのも、塾の先生方のおかげだと思っております。感謝申し上げます。

このたびは、まことにありがとうございました。

（平林清子）

賛助会員紹介

ヴェリタス
光英VERITAS中学校・高等学校
（千葉県松戸市）

広報部：谷村より

今号から賛助会員をご紹介するコーナーを設けることになりました。そこで第1号の投稿をお願いしたのは、千葉県松戸市の「光英VRITAS中学高等学校」さんです。「光英」それに英字で「VERITAS」？お耳に新しい校名とお思いの方もおられましょう。そうです、聖徳大学付属女子中学高等学校が共学化と同時に校名を変更され、今年4月開校の運びとなったのです。

学校長の川並芳純先生には、私塾ネットの設立時から頻繁に会合に足をお運びいただき、親しく交流させていただいていました。だがこの2年ほどはすっかりご無沙汰でしたが、それもそのはず、学校改編の大事業の指揮をとっておられたのでした。

さて、秋も深まった10月23日、開校記念式典が挙行されました。本来なら4月の開校以前に催されるものでしょうが、緊急事態宣言下とあって秋に延期されていたものです。会場は校内の第一体育室、体育室といってもバスケットコートなら数面とれそうな、どでかい体育館。体育施設は3室あるのでその第1とのこと、ことほどさように光英さんの売りの一つが充実した学校施設です。

式典は名誉学園長（川並校長のご母堂）のご挨拶から始まり、理事長、校長、後援会長、同窓会長とつづき、来賓の祝辞が終るのに90分を要する重厚なもの。その後生徒代表挨拶、生徒活動報告そして新校歌の披露で会式を締めました。新校歌は音楽科の先生が作曲されたそうですが、なかなかの名曲ながら音階の取りづらいハイレベルなもの。独唱した女子生徒さんの歌唱がみごと！透きとおるすばらしい歌声にすっかり聞き入ってしまいました。

ところで、式典のプログラムに記された学校の沿革を見て感慨深いものを感じました。旧聖徳さんの開校が昭和58年とあります。私（谷村）が塾界に足を踏み入れたのが昭和59年ですので、ほぼ同じ年月の歩みを重ねてきたことになります。40年弱の時を経て、聖徳さんは光英と生まれかわり新たな年を重ねていかれる。一方で当方はというと、地域塾受難の中で新たな展開に模索する日々、深く息をつき、式典の余韻に背中を押されお祝いの会場を後にしました。

私塾ネットから祝い花を贈呈

千葉県松戸の地で幼稚園から小中高等学校そして短大、四大さらに大学院まで、ひろく教育の根を伸ばされている学校法人聖徳学園さん。光英VERITASという新しい駆動軸を得て、ますます発展されますことを願う次第です。（広報部・谷村）

女子高から共学校へ ―光英 VERITAS 始動―

光英 VERITAS 中学校・高等学校 校長 川並 芳純

聖徳大学附属女子中学校・高等学校は、2021年4月に共学化し、光英VERITAS中学校・高等学校として生まれ変わりました。校名の「光」には、自分だけでなく、周囲も輝かせていく人間を輩出する学校になろうという願いが込められています。「英」は「英知」、「英才」の「英」です。また世界言語である英語の「英」でもあり、将来グローバルに活躍していくであろう生徒たちへの希望も意味しています。「VERITAS」は、ラテン語で「真理」を表します。生徒たちは学びの中で真理を探究し課題を解決する力を着実に備えていきます。新校名にはこういった私たちの強い想いが込められています。

私たちは、「地球を守る自覚と実践力のある次世代リーダー」の育成を目指しています。生徒は皆、磨けば光る原石です。磨いて光らない石などありません。それぞれが独自性を発揮し、協力し合って共に成長していく過程で、シンボルマークであるダイヤモンドのごとく、本校の学びで磨かれた生徒たちが大きく羽ばたいていけるよう、全力でサポートしていきます。次世代リーダーに必要な要素として、「認知能力」はもちろん「非認知能力」も伸ばしていきます。そのために、私たちは以下の3つのプラットホームで学びを展開しています。

1.小笠原礼法（マインドのプラットホーム）
2.トルネード・ラーニング（メソッドのプラットホーム）
3. ICT/一人一台iPad/（ツールのプラットホーム）

これらのプラットホームをベースに、「認知能力」の伸長と、「やる気」「忍耐強さ」「創造性」「リーダーシップ」「コミュニケーション能力」「協調性」「道徳心」などの「非認知能力」もプログラムとして伸ばしていきます。

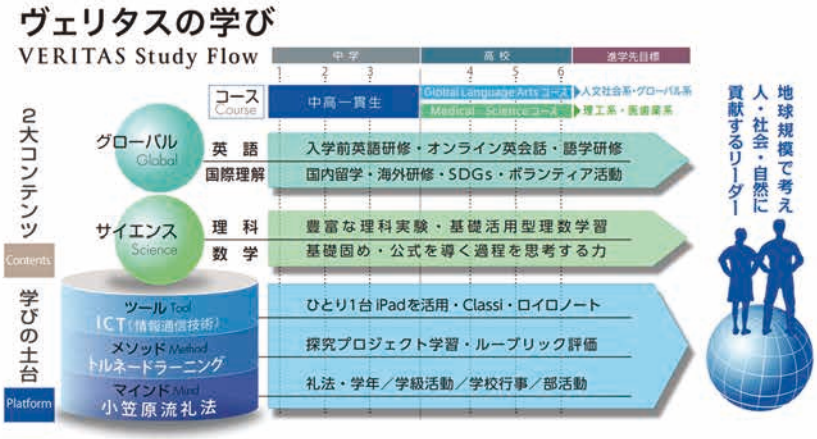
本校のカリキュラムでは、学びの効果が最大限に発揮されるように、前述の3つのプラットホームの上に各教科が配されています。特に「理数サイエンス」や「英語グローバル」に関する科目においては、シラバスとルーブリック(評価基準)と学校行事がリンクされています。

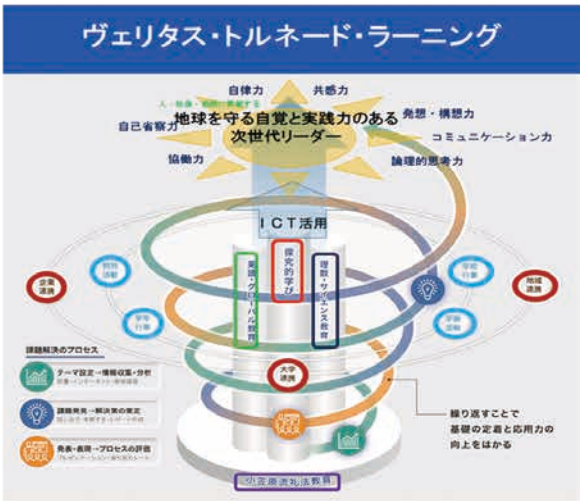
また、それぞれの学習活動では、アクティブラーニングを基軸としながらも、個に寄り添った手法を取り入れています。「英語多読」、「オンライン英会話」、「ヴェリタス・アフタースクール」(大学生チューターによる、放課後個別に学習をフォローする仕組み)を活用することで、個々に応じた力を伸張させることができます。

今春、第一期生の男子生徒は全体の約4割と、多くの受験生に選んでいただきました。硬式野球部では一年生ながら夏の高校野球大会一回戦を突破するなど、部活動でもトルネードラーニングの手法を生かして生徒自ら練習メニューを考え、どうしたら勝つことができるのか考え振り返り、練習してきたことが結果に表れています。

本校で出会った多くの友人と共に過ごした時間が、生徒一人ひとりの人生の糧となるように、また光英VERITASでの学びが生涯に渡り生かされていくよう、教職員一同邁進してまいります。

今後とも、私塾ネットの皆様にもお力添えをいただければ幸いでございます。





エリア報告 北から南まで

報告　中村 明雄（青葉学院・神奈川県）

▶がんばろう！もう少し！！

昨年4月の「緊急事態宣言」から、先の見えない不安も手伝って、いろいろな意味で苦しい毎日を過ごしています。生徒の命を第一に考えながら、学びを止めないために行ってきた「コロナ対策」をいくつかご紹介させていただきます。

●安心できる環境づくりとルーチンワークの徹底

対面授業を原則としており、教室をいかに安心できる空間にするかに努めています。塾に来た時の検温から、帰りの消毒まで一定のルーチンワークを徹底させています。

①ＡＩ認証＆温度計測タブレット…顔を近づけると自動で検温。生徒はもちろん全来塾者にまず検温を行ってもらい、これがルーチンワークのはじめの一歩。

②タブレットで出欠管理。何時から何時まで塾にいたかを全て把握。保護者へは自動送信。

③換気…だいぶ寒くなってきましたが、どの教室の窓・ドアともに今は開けっ放し状態。夏は虫除けのための網戸設置工事。さらにどの教室にもサーキュレーター2台ずつ設置。窓が小さい教室は隣室との欄間の取り外し工事を行い、空気の循環を良好に。冬は大型加湿器の稼働。教室の構造の特徴により、空気清浄器やオゾン発生器も設置。

④飛沫防止のアクリル板をすべての机に配置。1.5メートルの長机でも一人掛け。大声禁止。黙食励行。消毒液、除菌アルコールタオル、ハンドソープなど消耗品は常備。

●補助金に助けられ、環境改善が進むたびに保護者様に発信

上記の工事費や備品・消耗品の購入費は全て、国・県・市の補助金制度を利用したものです。主なものでも①小規模事業者持続化補助金＜コロナ特別対応型＞②神奈川県小規模企業感染症対策事業費補助金③神奈川テレワーク補助金④横浜市「新しい生活様式」支援補助金等に申請し大変助けられました。欄間取り外し工事費や網戸設置工事費なども補助対象になることは意外に知られてないかもしれません。環境改善が進むたびに、「安心できる教室づくりに努めています！」と保護者様に発信してきました。

●6月に夏期講習と冬期講習の個人保護者面談実施

「最悪の事態」を想定し夏期講習期間を7月1日から～9月15日として、学校、学年により、定期テスト対策も含めた「臨機応援型特別時間割」を作りました。こんなに長期間にした目的は分散授業を図りながら授業時間を確保することにあり、それをお伝えするために6月に個人保護者面談を行いました。この面談では、冬期講習にも触れ、期間、コマ数、講習費等をお伝えしました。9月緊急事態宣言の延長に伴う各学校の授業の変更や、度重なる定期試験の日程変更などありましたが、それに振り回されることなく対応でき、夏期は成功でした。しかし、日祝祭日の授業、朝から晩までの授業と、スタッフは過労気味です。

●全塾生・全スタッフに内閣官房PCRモニタリング検査

この9月に、内閣官房PCRモニタリング検査(無料)に2回参加させていただきました。対象は未就学児～高校3年生までの全塾生＋全スタッフ合計200名です。唾液検査の一連の作業が面倒だったことはさておき、「もし陽性者が出たら…」と、一瞬躊躇もしましたが、「早期発見が感染拡大防止につながる！」と、受けることにしました。家庭のご理解を頂けるかも不安でしたが、強制でなければ辞退したい、子どもが怖がってしまう、指定した摂取日に都合がつかない、等の理由で受けなかったご家庭は5%に留まり、95%のご協力のもと、結果は2回とも「全員陰性」でした。心からほっとしています。

●気の毒な子どもたち、でもなんでもコロナのせいにするんじゃない！

最近スタッフから「体を動かしていないせいか、生徒の脳の回転が悪くなっている気がする…」という感想が伝わってきます。今のところ塾生の中にコロナ感染者はもとより、精神的な部分も含め体調を崩している生徒は出ていませんが、本調子でないことは事実です。この状況下ではあらゆる面で気の毒としか言いようがありません。しかし学習面で振るわない生徒たちの中には、自分の努力不足を棚に上げ、「学校の授業がオンラインだから全然わからない」など、コロナに責任転嫁しようとする者が出てきました。生活リズムも含め、「なんでもコロナのせいにするんじゃない！」という指導の必要性を強く感じています。

しばらくは気を緩めずに、従来通りの対策を継続していきたいと思っています。

報告　十亀 幸雄（十亀塾・愛媛県）

先号の私塾ネット広報で、私方のエリアの山本壮太郎先生（稲伸ゼミナール）が、野外学習レポートを書かれているのを見て、これはいいなと思いました。コロナ禍でエリア内の塾の皆さんの動向がわからなかったものですから、「うん、これだ」とまねをして、野外学習の種探しにと、周辺の井手（農業用水路）をいろいろ歩きました。私たちの地域砥部町で著名な明和の水争いからちょうど今年が 250 年、井手を通してこれを調べようと思ったからです。

温故知新　明和の水争いと義農兵右衛門（ひょうえもん）

古来、水争いはいつも分水工（ぶんすいこう・幹線水路の水を複数の支線水路に分けるところ）で起こります。砥部町では、重信川（愛媛県最大の河川）から古樋井手と市之井手の代表的な井手が引かれていて、両者は、古樋懸け樋というところに分水工があります。明和８年（1771）の大旱魃の際に麻生村（現砥部町）と下五ヶ村の間で死者がでる水争いが起こったのです。この裁判は、村人 300 余人が岡山の例の「青天を衝け」で渋沢が赴任した幕府代官所でおこなわれましたが、長引きました。皆が投獄の責め（拷問）を1年余受けるなか、麻生村組頭兵右衛門が一身に罪をかぶり死罪となることで、村人は帰村する事ができたという出来事です。

井手からイノベーションを考える

町内の井手を3ヶ月ほど歩き回りました。それが挿図です。おもしろい事に気づきました。各井手は相互補完的に結びついていたのです。地域の日常では井手を相互補完的に使うことでやって行けたのですが、気象変動による大災害があったとき、従来の保守を続けるだけでは水不足になりました。このとき人々には、神仏の加護を願うか力で解決するかの方法しか在りませんでしたが、解決には至りませんでした。自然の大旱魃には対応できませんでした。私は、社会の発展には技術・財力・人の3要素が不可欠と考えていますが、当時は前2者が欠けていたのです。しかし、明和8年の水争い後 10 余年後、前2者の進展とともに大規模な赤坂泉や通谷池が開鑿され、以降の水争いはなくなりました。社会の発展は直線的ではなく、壁が有り段が有り、それを乗り越えて進展していくのがわかる事例でした。地域の課題を見つめ、絶えず技術、財力、組織（人）の3要素を鍛え、保守を乗り越えて先を読み取っていくイノベーションが求められていたのです。

忘れてはならないことがあります。このイノベーションは、井手の相互補完的なあり方を否定していません。今も続いています。もう一つ、中小の溜め池･井手も独立して立派にその役割を果たしています。そこでも小さなイノベーションが起きていたのでしょう。

現在の私たち私塾の姿と重ね合わせて、井手から学ぶべきことがたくさんありそうだと考えさせられる井手歩きとなりました。

報告　石倉 朋樹（塾まなび・広島県）

この1年は感染症対策に追われてきましたが、前向きにとらえると新しい環境の中で大きな変化がありました。小規模事業者持続化補助金を利用することができ、新しい教室を 2019 年 11 月に開校していたこともあり、商工会議所のアドバイスを受けながら生徒や保護者が安心・納得して通って頂けるように、授業を少しずつシステム化、成果を可視化できるよう確認テストを毎週行うようにしました。授業は学校の先取り授業で大学生講師でも成果が出せています。定期テスト対策も学校ごとに合わせて行うことで、生徒には喜んでもらっています。動画授業や電子黒板などの授業を活用し、効率化を図りました。

また、IT 導入補助金の採択を受け、大学入試対策講座の年間カリキュラムを作成、毎週の面談を通して全教科の学習指導やコーチングを行っています。今後は SNS などによる塾の情報発信を継続して行い、知っていただくように努めていこうと思っています。

▶10/17（日）に実施した「社会の一問一答暗記トレーニングジム」ついての報告

社会一問一答トレーニングジムでは、地理と歴史の重要項目641を8個のRoundに分けて覚えていきます。Roundを始める前に自己認知テストを行い，すべてのRoundを終えた後には終了テストを行います。これで参加者の頭にどのくらいの項目が取り込めたかを検証します。とにかく一日かけてRound①からRound⑧まで暗記、テスト，採点を繰り返します。今年度実施の検証結果は以下の通りです。

- **全体自己認知テストの平均点（42.7点）が終了テストでは（76.2点）になった。**
- **自己認知テストが80点以上の割合（7%）が終了テストでは（58%）になった。**
- **自己認知テストが90点以上の割合（0%）が終了テストでは（40%）になった。**
- **自己認知テストが50点以上の場合100%の生徒が終了テストで80点以上，88.2%が90点以上になった。**
- **自己認知テストが50点以下の場合32.1%の生徒が終了テストで80点以上。10.7%が90点以上になった。**

社会一問一答トレーニングジム会場

以下は1日を終えた参加者の感想の一部です。

Aさん：自分なりの暗記の方法が具体的にわかってきたので、これからどんどん暗記していきたいです。今日覚えたことを文章題でも使えるようにしていきたいです。終了テスト95点〔アップ率158%〕

Bくん：特に歴史が苦手で、始める前は，細い名称や人物名が難しかったのですが、この講座で具体的に覚えることができたので良かったです。毎日欠かさずこれからも勉強してきたいです。
終了テスト91点〔アップ率157%〕

Cさん：思うような点が取れなかったから、受験までに今日のことを生かして勉強したいと思いました。終了テスト54点〔アップ率300%〕

2021年度私塾ネットセンター役員一覧

※は兼任

役職	氏名	塾名	所在	執行役員 2021年度
理事長	仲野　十和田	ナカジュク	東京都板橋区	○
会長	鈴木　正之	いぶき学院	東京都品川区	○
副会長	湯口　兼司	湯口塾	香川県三豊市	○
副理事長	中村　直人	中村学院	神奈川県川崎市	○
副理事長	河浜　一也	学習共同体グループ	広島県広島市	○
副理事長	寺嶋　謙次	学習院セミナー	香川県善通寺市	○
副理事長	佐藤　將紀	若竹塾	広島県東福山市	○
事務局長	長江　広紀	英数学院	神奈川県川崎市	○
事務次長	長原　糸惠	のびのび学習塾	東京都練馬区	
会計部長	鈴木　学	デザインオフィススズキ	千葉県柏市	○
会計次長	木谷　朝子	木谷塾	東京都品川区	
広報部長	中村　直人	中村学院	神奈川県川崎市	※
広報次長	西本　雅明	パワーゼミ西本塾	広島県福山市	※
広報次長	小野　昭	小野塾	香川県丸亀市	
広報次長	小林　昌宣	小林進学塾	北海道小樽市	
広報次長	扇野　明弘	学習塾　TRM　登龍門	青森県青森市	
渉外部長	川久保　博史	英数義塾	東京都墨田区	○
渉外次長	桂馬　辰尚	桂馬ゼミナール	東京都足立区	
ネット管理部長	田中　宏道	LAPIS鎌ヶ谷	千葉県鎌ヶ谷市	○
ネット管理次長	中村　庸彦	中村学院	神奈川県川崎市	
研修部長	後日、理事長により選任			
研修部次長	柳田　浩靖	日米文化学院	千葉県八千代市	
エリア活動推進部長	長江　広紀	英数学院	神奈川県川崎市	※
エリア活動推進次長	松浦　重雅	教進セミナー	千葉県千葉市	
監事	梶原　賢治	朝日学習館	埼玉県川口市	
監事	加藤　実	綜合教育研究会	東京都荒川区	
最高顧問	谷村　志厚	AIM学習セミナー	千葉県松戸市	
顧問	小宮山　博仁		東京都八王子市	
顧問	竹内　康信	山吹学習会	東京都墨田区	
顧問	監物　一男	向学館	埼玉県さいたま市	
私塾ネット・北海道代表				
私塾ネット・東北代表	安藤　水無子	Andy's	青森県八戸市	○
私塾ネット・関東代表	渡辺　浩	人間教育渡辺塾	東京都北区	○
私塾ネット・中部代表	松本　紀行	チャレンジ学院	長野県諏訪郡下諏訪町	○
私塾ネット・中国代表	西本　雅明	パワーゼミ西本塾	広島県福山市	○
私塾ネット・四国代表	近藤　誠介	文化の森スクール	徳島県徳島市	○
ジュニアの会代表	渡辺　浩	人間教育渡辺塾	東京都北区	※
ジュニアの会副代表	湯口　哲朗	湯口塾	香川県三豊市	
ジュニアの会副代表	柳田　浩靖	日米文化学院	千葉県八千代市	

学習塾よろず相談事例集

私塾ネットセンター 広報部

[質問002]皆さまの教場では、どのようにお月謝を集めておられますか。月謝袋、銀行振り込み等ありますが、こうしたら良かったという体験をご披露ください。また、それに伴うトラブル例えば滞納など困っていること、またその対策で改善した経験なども教えていただければ、皆様の役に立つと思われます。お知恵を拝借して、安価で安全な方法を提示できればお役にたつと思います。是非、積極的に書き込んでいただければ幸甚です。

[回答002]前回の続きです。前回は、お月謝の集め方について報告をいたしました。

補足：月謝袋などでは、その月の前月後半にお支払いしていただきますが、代行業者などでは技術的に、その月の前半または後半に引き落とされることが多いようです。技術的なことではなく、はっきりした考えを持って後納される方もいらっしゃいます。「一部の学習塾で7月から転塾をしたいのに5月末（もっと前もある）まで手続きをしないと間に合わないという事例がある。『入塾はすぐできます。退塾の場合費用は振替となり、1か月以上お待ちください。納入された費用は返金できません』はおかしい。学習塾の都合を口座振替のシステムと言う理由で押し付けている気がしてならなかった。従って講習の申し込みも講習開始1か月以上前が締切りとなることもある。お客様本位で考えると後納にしたかった。後納にすることにより、コース変更への対応や講習等の申込期日も遅らせることができる。入金が遅くなることが大きな問題だが、最終的には入ってくるものと考えている。」

次には、実際に滞納・未納が発生した場合の対処の仕方の例を挙げます。（　）内は、筆者。

例1：口座振替にして、以前は滞納などのトラブルが頻発していましたが、入塾時の契約書に学費滞納の場合の出席停止などを文言として入れたので、それからは滞納は起こっていません。（標準的な対策。）

例2：未納者に対しては、本部から通知を送り、その後反応がない場合は、教室長から電話を入れさせています。（中堅規模の学習塾です。ここは、保護者の便宜をはかるため、キャッシュカードでの支払いも対応しているようですが、手数料が高いとか。）

例3：収納ビジネスサービス株式会社を利用。金融機関から毎月自動引き落とし。金融機関は自由に選べる。月謝袋の利用を希望する方もごくわずかおり、それはそれで対応している。（一般的である。）

家庭の事情[父親が働けなくなった]等で、未納者はいます。その場合はご家庭と相談して、納入時期をずらす、1回分の納入を分割するなど対応しています。従って、卒塾しても支払いが続いているご家庭もあります。未納なのに無視してくるご家庭には「内容証明」を送りつけます。今まではそれで何とかなっています。（小規模塾での対応。立派ですね。）

例4：実は、ある教場で前号のこの相談集を読んだ後に、授業料の未収が発生したそうです。「幸い件数は1件で少額の費用でしたので、無事回収を終えることができました。僭越ながら、今回の回収の流れと痛感したことを共有させていただきます。

1. 当校の授業料回収スケジュール

当校の授業料納入方法は、「口座振替」です。毎月8日前後に当月分の売上が確定となります。確定後、当月16日以降に「口座振替の案内」をお知らせメールもしくはＬＩＮＥ会員用連絡アカウントにて送信します。当校では「会員サイト」に毎月の口座振替予定が掲載されていますので、個人別ＩＤとパスワードにて確認していただくこととなります。案内送信後、当月27日[金融機関が休業日の場合は翌営業日]に引き落としとなります。

その授業料が引き落とされているかどうかが判明するのは、翌月の10日以降に判明します。大半は引き落としが行われ、5日後の15日に諸経費を差し引いて入金されることとなります。ちなみに、引き落とされていないケースが生じるのは、年に5件以下です。未収が起こるのは稀であると言えます。

2. 今回の回収の流れ

8月12日に、郵送によって7月分の授業料引き落とし結果が判明しました。すると、1件だけ珍しく授業料が引き落とされていなかったことが判明しました。引き落としができなかった保護者の方とは普段、メールでやり取りをしていましたので、いつものようにメールにて翌日13日までに振り込むよう、金額と振込先口座、お客様による振込手数料を記載してお伝えしました。

翌日13日に金融機関に記帳に行きましたが、どうしたことか、振込されていませんでした。当校ではその日のうちに請求書を作成しました。金額と振込先口座、お客様による振込手数料負担、それから、「期日までに振り込まないと、授業への参加を禁ずる」旨の文言を添えました。期日を8月20日までとし、普通郵便で郵送しました。書面で送付したのが功を奏したのか、最終的には期限よりも早い18日に満額入金されていることを確認することができました。

3. 終わりに：今回の例から改めて確認したこと

今回の未収の件は、金額が少額でありましたが、回収にかかった期間が1週間弱でした。1週間弱は、当方としては長くかかった方だと反省しております。最初にメールで案内したのがエラーだったと思っています。最初から請求書を作成して発送すれば、日数はもう少し短縮したかもしれません。今後は、最初から請求書を作成して発送することとします。

今回改めて、未収が判明したら確実に回収するべく迅速に動くことが大事だということを痛感しました。何よりも、日頃からご家庭との信頼関係を築いていくことが、未収を防ぐ最善策であることは言うまでもありません。」（全国展開の学習塾の分校長さんから）

滞納の挙句やめてしまい、踏み倒されたケースも結構お聞きします。支払督促申立まではできず、「しかたがない」が現実でしょう。

新連載 Vol.2

講師のための英文法

Grammar for English Language Teachers

近藤 誠介（文化の森スクール・徳島）

文型

文型がわかって初めて動詞の意味が決まる.
動詞の意味が決定されてこそ, 文の意味が分かる.

英語から屈折が失われるにつれ (名詞 , 動詞 ,etc から語形変化が少なくなる), 文の構成上からも , 語の並べ方が重要になる . 動詞を中心として , 単語の配列の法則とその機能（統語論）を考察したものが文型である. ホーンビー博士のように６４文型とまではいかないが , 一般的な５文型に義務的副詞語句 A を加えた下記の８文型の方が構造を分析するのに有効だと思われる.

①SV型　②SVC型　③SVO型
④SVOO型　⑤SVOC型　⑥SVA型
⑦SVCA型　⑧SVOA型

S:主語（subject）
V:動詞（verb）
C:補語（complement）
O:目的語（object）
A:副詞（adverb）または副詞句
M:修飾語（modifier）または修飾語句

●SV型「SはVする」
Birds fly. / The girls are sitting.
Mark went away.

●SVA 型
Sのほかに , 義務的な副詞語句を要求する動詞をとる.
Mary is (here). / John lives (in London). / All roads lead (to Rome).
Sは旧情報で ,Aは新情報を伝えるので ,Aを削除できない.

●SVC型　「SはCである / なる」
～である　状態：be　lie　remain　keep
～になる　変化：become　come　go　get　grow　make　turn
～にみえる　知覚：look　seem　appear　sound　taste　smell

●SVCA型
I am fond (of cats).
A である of cats を削除すると ,I am fond という非文になる.
Mary is good (at mathematics).

●SVO型　「SはOをVする」
他動詞　We reached New York at midnight.
John hurt himself . ジョンは怪我をした.
John hurt him. ジョンは彼に怪我をさせた.

●SVOA型
John put the key (in the lock).
Father took me (to the zoo).

●SVOO型
give 型　give , lend , send , show , tell …
IOが〈受領者〉を表すので , to 句　で書き替えることができる.
⇒SVOA型
buy 型　build , find , get , make , read …
IOが〈受益者〉を表すので , for 句　で書き替えることができる.
⇒SVOA型
ただし ,SVOO型をSVOA型に書き替えると , 新情報の焦点に相違が生じる.
John gave the girl a book. / John gave a book to the girl.
では、左は a book , 右は the girl が , 主たる伝えたいこととなる.
英語の文は旧情報⇒新情報の流れになるため , 文の後ろが重要な情報である.

●SVOC型
O＝Cだけではなく ,OがCする , つまり

I told John to see a doctor.
主語　述語

主語 , 述語…ネクサスの関係になっているものも含む.

ひとこと：文の構造分析には ,８文型で納得 .
屈折がないから , 余計 , 語順が大事である.

時制

・「時」（time）と「時制」（tense）

「時」とは ,「過去・現在・未来」などの、私たちが生活のなか経験する言語外の普遍的な概念である .「時制」とは , ある動作・状態が発話時より前か後か , それとも同時かを示す文法的概念である . 動詞の形（屈折）から見れば , 英語は , 現在形と過去形しかない . より厳密には , 非過去と過去である . 未来は , 現在領域に入る . それゆえ , 未来は will 原形をはじめ , 様々な形であらわされる .

現在時制の概念とは , 発話時の今を含んだ , 時間を超越した事実 , 時間に縛られない「普遍的な」概念である . ただし , 時間的領域は個々の差があり , 真理に関するものが最大である . なお , 動作・状態の進行や継続・完了などの相（アスペクト）は , 進行形や完了形であらわされる .
過去時制は , 現在時（＝発話時）から「切り離された」（severed）過去の事実をあらわす.

話し手は , 過去時制を使うときは , 過去の特定時（＝基準時）を心に描いている .
過去時制は , 現在の状態と対照する場合 , 効果的である .
England is not what it was.

・現在完了形の理解

現在完了形は , あくまで現在形のアスペクトで , あくまで示しているのは現在のことであって , 過去のことではない .
現在完了形の＜have＋過去分詞＞は , 古英語の他動詞を使った＜have＋目的語＋過去分詞＞という言い方から生まれ , 完了の意味である .
I have written a letter . / I have a letter written.
手紙が書き終えられた状態で存在している .（have は「手に持つ」→「所有する」→「存在」を表す意味で使われるようになった .）
これは , 過去の出来事を現在とのつながりで捉える現在完了形である .

・進行形

進行形は , 始まりがあって , 終わりのある動作をあらわす.

ひとこと：時制は , 過去か , 過去でないか . 所詮 , 人生は一寸先は闇 .
be done の現在完了形はアイルランド英語由来 .
アレキサンダー英文法書によると , 完了形はネイティブ以外にとっては , 解りづらいものらしい , 確かに.

9/16 エリア関東定例会・定例研修会報告

長江 広紀（英数学院・神奈川）

エリア東北の佐々木康先生（やまばと学習館）から関東の渡辺浩代表に電話があったそうです。コロナ禍、佐々木先生の塾ではオンラインで対応しているが、青森では全く危機感がないとのこと。全国各地に情報網を広げている佐々木先生は、この危機感を共有したいとのことで、9月16日の関東の定例会に参加して頂くことになりました。「ZOOM でやるから、どうせなら」ということで、他のエリアの先生方にも声かけをしました。全国組織の強みです。

エリア東北の安藤代表（Andy's）、エリア四国からは湯口兼司先生（湯口塾）、小野先生（小野塾）などが参加してくださいました。まずは各地域のコロナの状況から。午前登校、分散登校をしている学校、テスト時間が短くなり問題も選択ばかりになった学校、タブレットを渡して課題を与えている学校（子どもは使いこなせていないそうです）、オンライン授業を選択できる学校があるなど様々でした。学校登校日が少なくなり、高校生がバイトを始めたとのケースも伺いました。

塾での対応ですが、一概に保護者がオンラインを望んでいないケースもあるそうです。昨年は中止した夏合宿に今年は定員以上が集まる盛況だったと柳田先生（日米文化学院）。特に首都圏では、対面を渇望している保護者が多くオンライン離れが進んでいる様子。オンライン授業の場合、塾で「こんな授業をしているのか（つまり、大したことない）」と保護者が目にする機会が増えた、または知ってしまったとのこと。気をつけたいですね。

後半から登場した清水貫先生（誉田進学塾）からは、クラスターが報道されている以上に起こっているとのこと。学習塾で起こさないために、換気に特に注意しているとのこと。CO_2センサーを教室に設置されているそうです。

第2部の定例研修会では、東京都公立高校入試で次年度から導入される英語のスピーキングテストについて育伸社さまより詳細のご紹介がありました。東京私塾共同組合からも参加者が見えました。英検の2次面接のようなものかと思っていましたが、やはり採点作業も考えたのかデバイスに吹き込む形とのこと。その成否で他の都道府県にも今後影響が及びそうです。

湯口先生が仰っていました。「みんなの顔が見られて良かった」と。直接会えるのがベストですが、こうやって簡単に顔を見られる環境があるのは嬉しいことです。今後も会員の皆さんに喜んでもらえるよう企画運営してまいります。

第58回 学習塾団体合同会議報告

鈴木 正之（私塾ネット会長）

2021年9月14日（火）オンライン開催

参加団体：公益社団法人全国学習塾協会、全国学習塾協同組合、NPO法人学習塾全国連合協議会、私塾協同組合連合会、埼玉県私塾協同組合、千葉学習塾協同組合、全日本私塾教育ネットワーク

私塾ネットの参加者：鈴木正之、柳田浩靖

以下、学習塾団体合同会議議事録より抜粋

（1）各団体より「近況と活動予定」

●公益社団法人全国学習塾協会…10月の塾の日は中止

●全国学習塾協同組…10/3中高進学相談会、12/6群馬塾教育相談展、1/7塾教育相談展イン東京　新しい企画として栃木開倫塾の模擬授業大会での各年の優勝者に授業・トークしてもらう企画がある。

●NPO学習塾全国連合協議会…9/19東京進学相談会、新宿NSビル。都・ビルの規制を守って開催していく。9/26埼玉進学相談会、11/3　全国研修大会

●埼玉県私塾協同組合…9/19　塾対象進学相談会大宮ソニック。12月に情報交換会（忘年会）、連合会として　12/5ニュース作文コンクール。

●千葉学習塾協同組合…9/2理事会、8月よりクラスターが出ている塾とひとくくりにされるのは困る。非常事態宣言はイベント等を自粛する。9/10研修（感染防止）。10/31スクールフェア、オンライン公立+私立。12/5年末研修。

●私塾ネット…9/16　定例会・研修会　地域におけるコロナ対策　英語教育について。10/17　秋の研修会　詳細未定→中止

（2）合同会議ホームページについて　鈴木より

合同会議ホームページURL：https://godokaigi.com

各団体がそれぞれイベントや活動の告知、紹介がか脳。団体会員以外の方の参加も募ることができるので、各団体が会員の皆様に紹介することで、会員の皆様が1つの団体にしか所属していなくても、多くの情報を得て自分に合うイベントに参加することができます。

◆次の合同会議までに、IDとPWをお知らせしますので、以後利用可能となります。

◆まず、宮沢先生がJACのイベントをアップしますので、それを参考に随時、利用を始めてください。

◆より有効な活用方法を、次の合同会議の時に意見をいただきます。
◆コロナ収束後の各団体の活動の告知に役立てます。合同会議のホームページに入れば、学首都圏の習塾団体のイベントが全て分かるようにしていきたいものです。

(3) 確認事項、コロナ禍及び、コロナ収束後における合同会議の活動について

（鈴木）忘年会は今年度は見合わせる。次年度以降はうまく調整しながらやっていきたい。研修会も今年は難しい。オンライン上でできること、研修会を合同会議でやっていきたい　オンライン授業で生徒を減らしている。必要なものをその都度議論していく。各団体の日程などを調整して円滑に進める。自団体だけではできないことを共有する。各団体のイベントを共有することで毎月、どこかでイベントをやっていることになれば各団体の負担が減るのではないか。
（新井）HPもできたし今のままで十分　各団体のイベントがわかれば興味をもって参加できる
（亀山）小規模の個人塾の集まりなので会員のメリットになるように活動したい。

(4) その他

（玉城）AJCの大きなイベントが3本になったので動きが大変。著作権の問題　学習塾も公立が認められるものは認めてほしい。
（柳田）HPを立ち上げられたのはよかった。誰向けのHPかわからない感がある。
（宮沢）HPは情報共有とイベント告知。オンラインの具体的なやり方を情報交換していきたい。
（稲葉）ほかの団体でやっているオンラインのやり方を共有するのはありがたい。中国の様子は注視している。日本で同様なことが起きるとは思っていないがどうなるかわからない。
（森）オンライン授業で半減した塾もある。オンライン授業はよっぽどうまくやらないと生徒減となってしまう。7/24に中国が塾を禁止した。塾は非営利団体、融資禁止、他業種からの資金提供、厳しい取り締まりを実施している。8月末から9月大手塾が閉鎖。原因は少子化、家庭の教育費が高すぎて2人目・3人目とならない。
（鈴木）HPがやっと動き始めた。次の合同会議ではコロナ禍でのイベント・授業のやり方を共有する。

文責　鈴木正之

学習塾団体合同会議とは：「社会のために、必要なことを、必要な人に提供する」

首都圏に本部を持つ主要な学習塾団体を構成メンバーとした集まり。教育、取り分け学習塾業界を取り巻く社会の変化に対応して、学習塾が未来を担う子供たちの夢の実現のためどうあるべきかを議論し、協力体制を構築する。情報の共有と発信を行うとともに、各団体の良さを活かしつつイベントを共有することで各団体会員塾のイベント参加機会増を目指す。

〔加盟団体〕公益社団法人全国学習塾協会、全国学習塾協同組合、NPO 法人学習塾全国連合協議会、私塾協同組合連合会、東京私塾協同組合、埼玉県私塾協同組合、茨城県学習塾協同組合、神奈川県私塾協同組合、千葉学習塾協同組合、全日本私塾教育ネットワーク

学習塾に通う子どもたちの未来、業界の健全な発展のために
学習塾団体合同会議

私塾ねっと誌上句会「春夏秋冬」　再開第二回（谷村選＆評）

薄くなる我が頭髪よ秋の暮れ
あの花もこの花も咲く秋の原　長江勝秋（神奈川県）

今号の表紙に掲載した秋の花は勲章菊（ガザニア）だが、秋の原に咲き乱れる花といえば、なんといっても秋桜（コスモス）だろう。さだまさしの楽曲で山口百恵の歌唱、昭和っ子の心をつかんだこの曲のヒットで、コスモスの秋の花としての評価が定まった。

引っ越しの部屋片づけて秋深し
子等の顔浮べて酢橘（すだち）の荷を造る　木内恭裕（徳島県）

小生の生まれ育ちは愛媛なので、子等の顔の句で酢橘を蜜柑に代えるとそのまま望郷の句となる。同じ四国、同じ柑橘系でも名産がスダチとミカンと異なり、徳島と愛媛のややすっぱい関係が垣間見れる。四国と言う狭い島国の土地柄というものではなかろうか。

来ぬ人を待つほの暗き夕月夜
鉦叩（かねたたき）ふと音乱るる軒の下　中村直人（神奈川県）

チンチンチンチンとリズミカルに音を刻む秋の虫が鉦叩き。室内に紛れ込むこともしばしばなので、音色が軽妙なわりに嫌われることも多い。「ふと音乱るる」は、鉦叩の単独コンサートで演奏の最中にドタバタと入室してきた無粋な観客（作者）のせいであろう。

身を削る鮭の遡上に、ファイト
子等の声絶えて寂しき暮の秋　谷村志厚（千葉県）

中島みゆきの楽曲に「ファイト」というヒット曲がある。その一節に「ファイト、冷たい水の中を　ふるえながら　のぼってゆけ」というくだりがある。苦悩する女の子を鮭に例えて励ましたものだが、この曲は小生のような高齢爺様の身にも沁みる。

編集部からお願い

次号は2月上旬発行の新春号です。投句はお一人3句まで新春の季語でお願いします。投稿は、谷村までメールまたはFAXで。締切は1月末日です。ふるってご投稿ください。

●メール：t-shiko.1949@aim-net.co.jp　●FAX：047（368）2189

私塾ネットセンター 事務局通信

事務局長　長江 広紀（英数学院・神奈川）

会員・名誉会員・賛助会員の皆様、他団体の皆様、お世話様です！ 会計部、記事執筆にあたる広報部をはじめとする皆様、研修部の皆様、ご苦労様です！ 広報発送作業に従事される先生方いつもありがとうございます！

事務局より新たに賛助会員として入会された3社をご紹介します。

（株）インフィニティライフ様は、学習塾専門の事業承継サポートを行なっている会社です。無料で買い手、後継者探しを行い、引き継ぎまでのトータルサポートサービスをしています。担当は高木直人様です。

モノグサ（株）様は、解いて憶える記憶アプリ「Monoxer」の開発と運営をしています。記憶定着の側面から、生徒一人ひとりの成績向上を目指している全ての先生をテクノロジーで支援します。担当は中村大志様です。

最後にデジタルハリウッド（株）様。デジタルハリウッドアカデミーでは「学ぶ人が、夢中になれる教室を増やす」を信念に 、オンライン授業の導入・活用支援サービスを実施しています。担当は西彩音様です。

各エリアの定例会や研修会などで、是非ご紹介していただけたらと思います。

また新入会の会員をご紹介します。ALCSの小川武志先生（埼玉県）とユニバースクールの湯浅浩章先生（神奈川県）です。お二人とも業界では知られた方なので、ホームページ等是非チェックしてみてください。

メーリングリスト未登録の方にお願い

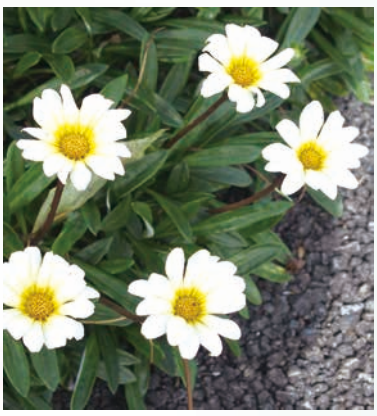
私塾ネット間での情報伝達をスムーズに、また会員間での交流を盛んにするためにも、ぜひメーリングリストへのメール登録をお願いいたします。ネット管理部長の田中宏道先生まで、「メール登録希望」とメールを出していただければ十分です（lapis@proof.ocn.ne.jp）。

編集後記

広報部長：中村 直人

今回の第75号では、いつになくバラエティに富んだ文章が集まりました。さらに、広報の内容も、会員間でもっと活性化したいと思っています。今回は、賛助会員の紹介コーナーを設けました。ただの学校・会社の紹介ではなく、その拠って立つところや校長・社長のカラーや人柄に触れる内容を書いていただけることを望んでいます。企業の賛助会員紹介も今後多く載せていく予定です。また、記事への感想や質問も大歓迎です。「学習塾よろず相談事例集」でも、皆さんの相談したいことや体験等を積極的に発言していただきたいと思います。そのためには、メーリングリストの整備が重要なのですが、ここのところ毎回その案内を広報に同封しているのですが、新規登録件数は数件でほとんどありません。なにとぞ、未登録の方は登録をお願いいたします。また今後、各エリアの広報の方との連絡を密にして、より地方の声を反映させたいと思っております。どうぞ、皆様のご協力等よろしくお願いいたします。

表紙の花こ・と・ば



ガザニア・リゲンス

（キク科ガザニア属・南アフリカ原産）

日本では、夏から秋にかけて開花する園芸種として人気があるらしい。あるらしいというのも、小生この花になんの知識もない。漫才のナイツではないが、「ヤッホー」で調べてみるとこうだ。

高温と乾燥に強く、日が当たると花が開き日没後に閉じる性質があり、曇りの日には開かないこともあるとか。さすがアフリカ原産と単純に納得するのは、アフリカを高温にして太陽ＳＵＮＳＵＮの大陸とステレオタイプで思い込んでいる者の浅はかさ。

キク科の特徴として花弁が周りに大きく開いている。この花姿から、和名は「勲章菊」だとか、なるほど菊の御紋が勲章に刻まれる日本ならではの着想だ。ちなみに英名ではTreasure flower（宝の花）と言うらしい。勲章に宝、いくらか関連が感じられなくもない。花言葉は「あなたを誇りに思う」、これは勲章からの発想かな。「笑顔でこたえる」というのもあるらしい。これは花弁が広く開いた様からくるものだろう。そう思ってこの花を見つめていると、にっこりと笑い返してくれているようで、ほっこりとした気持ちになる。（志厚）

賛助会員一覧 （順不同）

関東国際高等学校
東京都渋谷区本町3-2-2
村山 サンドラー 先生
TEL：03-3376-2244

東洋高等学校
東京都千代田区三崎町1-4-16
石井 和彦 先生
TEL：03-3291-3824

桜丘中学・高等学校
東京都北区滝野川1-51-12
高橋 知仁 先生
TEL：03-3910-6161

光英VERITAS中学高等学校
千葉県松戸市秋山600
川並 芳純 先生
TEL：047-392-8111

麹町学園女子中高等学校
東京都千代田区麹町3-8
上田 翼 先生
TEL：03-3263-3011

春日部共栄中学高等学校
埼玉県春日部市上大増新田213
馬﨑 郁朗 先生
TEL：048-737-7611

東京立正中学高等学校
東京都杉並区堀ノ内2-41-15
小泉 岳司 先生
TEL：03-3312-1111

八雲学園中学高等学校
東京都目黒区八雲2-14-1
横山 孝治 先生
TEL：03-3717-1196

東洋大学京北中学高等学校
東京都文京区白山2-36-5
井出 秀己 先生
TEL：03-3816-6211

大森学園高等学校
東京都大田区大森西3-2-12
三浦 圭 先生
TEL：03-3762-7336

東京成徳大学中学高等学校
東京都北区豊島8-26-9
大矢 忠和 先生
TEL：03-3911-7109

日本工業大学駒場中学高等学校
東京都目黒区駒場1-35-32
河村 文夫 先生
TEL：03-3467-2130

青稜中学高等学校
東京都品川区二葉1-6-6
伊東 充 先生
TEL：03-3782-1502

東京女子学園中学高等学校
東京都港区芝4-1-30
鶴内 小百合 先生
TEL：03-3451-0912

駒込中学高等学校
東京都文京区千駄木5-6-25
河合 孝允 先生
TEL：03-3828-4141

愛国中学高等学校
東京都江戸川区西小岩5-7-1
高橋 英夫 先生
TEL：03-3658-4111

安田学園中・高等学校
東京都墨田区横網2-2-25
藤村 高史 先生
TEL：03-3624-2666

日本音楽高等学校
東京都品川区豊町2-16-12
伊庭 崇 先生
TEL：03-3786-1711

立正大学付属立正中学高等学校
東京都大田区西馬込1-5-1
今田 正利 先生
TEL：03-6303-7683

上野学園中学校・高等学校
東京都台東区東上野4-24-12
川村 翼 先生
TEL：03-3847-2201

二松学舎大学付属高等学校
東京都千代田区九段南2-1-32
車田 忠継 先生
TEL：03-3261-9288

広尾学園小石川中学高等学校
東京都文京区本駒込2-29-1
遠藤 賢 先生
TEL：03-5940-4455

自由学園 中等科・高等科
東京都東久留米市学園町1-8-15
更科 幸一 先生
TEL：042-422-3111

京華学園
東京都文京区白山5-6-6
今野 巌 先生
TEL：03-3941-6493

武蔵野大学千代田高等学院
東京都千代田区四番町11
岡田 孝子 先生
TEL：03-3263-6551

目黒日大中学高等学校
東京都目黒区目黒1-6-15
天野 正貴 先生
TEL：03-3492-3388

共栄学園中学高等学校
東京都葛飾区お花茶屋2-6-1
松宮 博 先生
TEL：03-3601-7136

中村中学・高等学校
東京都江東区清澄2-3-15
富田 義道 先生
TEL：03-3642-8041

文教大学付属中学高等学校
東京都品川区旗の台3-2-17
神戸 航 先生
TEL：03-3783-5511

金沢工業大学国際高等専門学校
石川県金沢市久安2-270
志鷹 英男 先生
TEL：076-248-1080

(株)私塾界
東京都豊島区東池袋1-39-1三善ビル3F
山田 未知之 様
TEL：03-3987-0838

デザインオフィススズキ
千葉県柏市柏687-6
鈴木 学 様
TEL：04-7164-8276

(株)塾と教育社
東京都千代田区飯田橋4-4-8-310
加藤 麻由美 様
TEL：03-6265-6855

(株)ブックモールジャパン
埼玉県戸田市上戸田4-2-33 日教販戸田センター
撹上 聡 様
TEL：048-447-7457

教育開発出版(株)
東京都杉並区下高井戸1-39-12
糸井 幸男 様
TEL：03-3304-5291

(株)クロノクリエイト
東京都渋谷区神宮前5-52-2-2F
添田 大亮 様
TEL：03-5468-6986

(株)声の教育社
東京都新宿区新小川町8-15
中村 千尋 様
TEL：03-5261-5061

アロー教育総合研究所
東京都千代田区神田小川町3-8-5F
古川 貴央 様
TEL：03-3259-2851

(株)サンケイワーク
大阪府大阪市福島区玉川2-8-4-3F
橋本 光幸 様
TEL：06-6445-0688

(株)インフィニティライフ
東京都新宿区四谷4-3 エクシーナ四谷1001
高木 直人 様
TEL：03-6380-5894

モノグサ(株)
東京都文京区後楽2-3-21 住友不動産飯田橋ビル5階
中村 大志 様
TEL：090-1657-8610

デジタルハリウッド(株)
東京都千代田神田駿河台4-6 御茶ノ水ソラシティアカデミア4F
西 彩音 様
TEL：03-5289-9267

私塾ネットセンター広報 ｜ 発行：仲野十和田、編集長：中村直人、制作・レイアウト：谷村志厚、鈴木 学